

那覇港防災マップ

平成26年3月作成

※防災マップの背景図には、沖縄県が平成21～23年度に整備した数値地形図を使用しています。

【防災マップの目的】

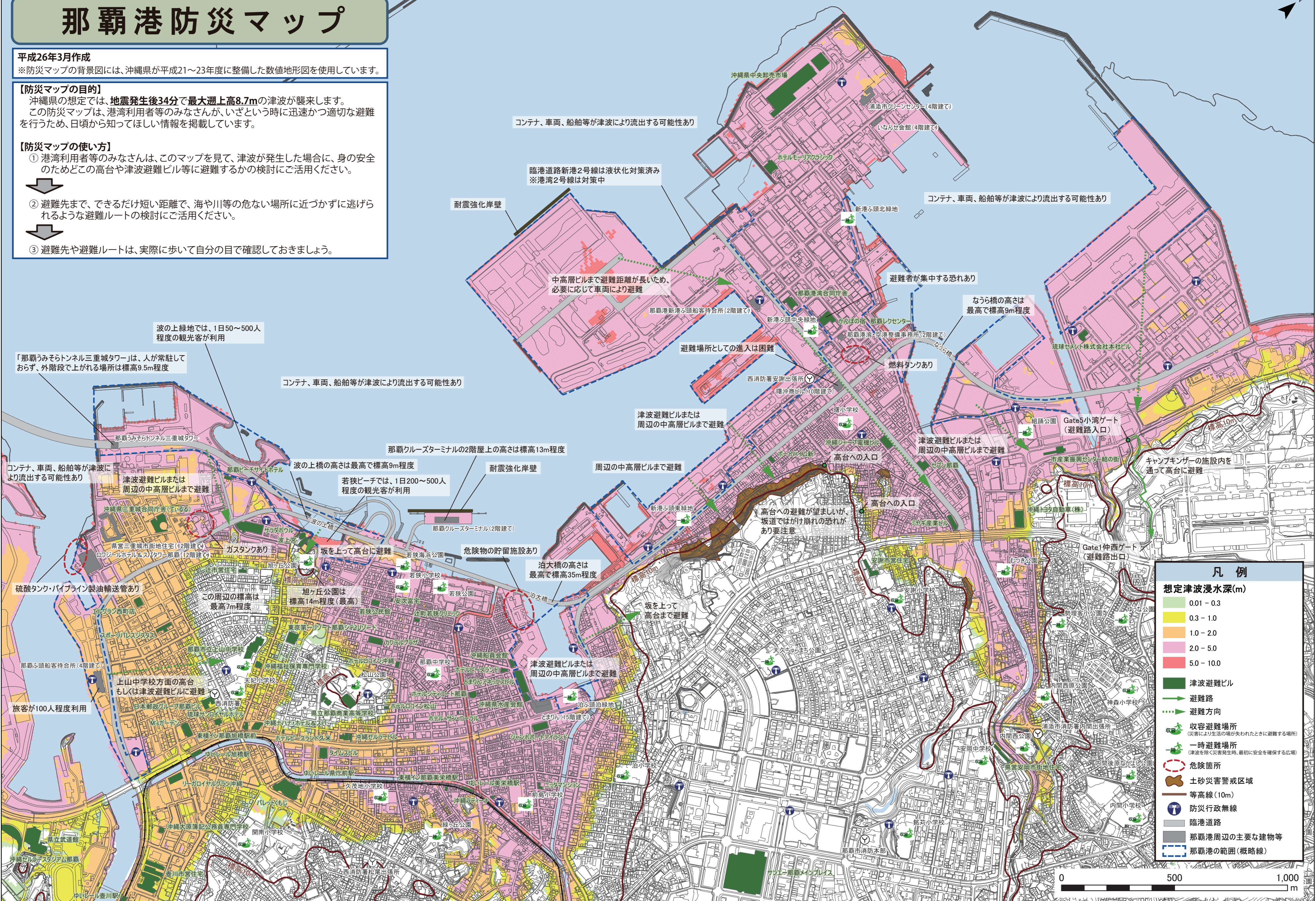
沖縄県の想定では、地震発生後34分で最大遡上高8.7mの津波が襲来します。この防災マップは、港湾利用者等のみなさんが、いざという時に迅速かつ適切な避難を行うため、日頃から知ってほしい情報を掲載しています。

【防災マップの使い方】

① 港湾利用者等のみなさんは、このマップを見て、津波が発生した場合に、身の安全のためこの高台や津波避難ビル等に避難するかのご活用ください。

② 避難先まで、できるだけ短い距離で、海や川等の危ない場所に近づかずに逃げられるような避難ルートの検討にご活用ください。

③ 避難先や避難ルートは、実際に歩いて自分の目で確認しておきましょう。



凡例

想定津波浸水深(m)

- 0.01 - 0.3
- 0.3 - 1.0
- 1.0 - 2.0
- 2.0 - 5.0
- 5.0 - 10.0

津波避難ビル

避難路

避難方向

収容避難場所
(災害により生活の場が失われたときに避難する場所)

一時避難場所
(津波を除く災害発生時、最初に安全を確保する広場)

危険箇所

土砂災害警戒区域

等高線(10m)

防災行政無線

臨港道路

那覇港周辺の主要な建物等

那覇港の範囲(概略線)



この地図は、沖縄県知事の承認を得て、沖縄県数値地形図を複製したものである。(平25企情第1000号)